

主要背景情報

分類	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
水道事業体の プロフィール	CI1	-	給水人口規模	現在給水人口	215,258	216,707	217,719	(人)	
	CI2	-	全職員数	全職員数	72	72	72	(人)	
システムの プロフィール	CI3	-	水源種別	-	表流水（自 流）、ダム直接	表流水	表流水	-	
	CI4	-	浄水受水率	浄水受水量 / 年間配水量	0.0	0.0	0.0	(%)	
	CI5	-	給水人口1万人当たりの浄水場数	浄水場数 / (現在給水人口/10,000)	1.35	1.38	1.47	(箇所/10,000人)	
	CI6	-	給水人口1万人当たりの施設数	(浄水場数 + 送・配水施設) / (現在給水人口/10,000)	8.22	7.89	7.99	(箇所/10,000人)	
地域条件の プロフィール	CI7	-	有収水量密度	有収水量 / 計画給水区域面積	0.31	0.31	0.31	(1,000m ³ /ha)	
	CI8	-	水道メーター密度	水道メーター数 / 配水管延長	41.9	41.7	40.9	(個/km)	
	CI9	-	単位管延長	導送配水管延長 / 現在給水人口	13.01	12.91	12.81	(m/人)	

目標 安全で良質な水

分類	区分	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
運営 管理	水質 管理	A101	1106	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/ 残留塩素測定回数	0.34	0.34	0.00	(mg/L)	
		A102	1105	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/ 水質基準値) × 100	50.0	30.0	-50.0	(値, 項目名) (%)	ジェオスミン
		A103	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比率	Σ (給水栓の総トリハロメタン濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	12.3	14.0	45.0	(%)	
		A104	1108	有機物 (TOC) 濃度水質基準比率	Σ (給水栓の有機物 (TOC) 濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	10.2	13.3	37.0	(%)	
		A105	1110	重金属濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該重金属濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	70.0	10.0	10.0	(値, 項目名) (%)	ヒ素及びその化合物
		A106	1111	無機物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該無機物質濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	22.9	24.5	41.0	(値, 項目名) (%)	カルシウム、マグネシウム等(硬度)
		A107	1113	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該有機化学物質濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	0.0	0.0	0.0	(値, 項目名) (%)	
		A108	1114	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該消毒副生成物濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100	14.9	15.0	26.6	(値, 項目名) (%)	トリクロロ酢酸
		A109	1109	農薬濃度水質管理目標比	$\max \Sigma(X_{ij} / GV_j)$	0.000	データ無	データ無	-	
	施設 管理	A201	1101	原水水質監視度	原水水質監視項目数	56	68	15	(項目)	
		A202	1102	給水栓水質検査 (毎日) 箇所密度	(給水栓水質検査 (毎日) 採水箇所数/ 現在給水面積) × 100	11.9	12.0	12.9	(箇所/100 km ²)	
		A203	5002	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量 / 配水池有効容量) × 100	53.4	53.2	357.0	(%)	
		A204	1115	直結給水率	(直結給水件数/ 給水件数) × 100	データ無	データ無	データ無	(%)	
		A205	5115	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数) × 100	データ無	データ無	0.0	(%)	
	事故 災害 対策	A301	2201	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数	0	0	0	(件)	
		A302	1116	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/ 年間浄水量) × 100	100.0	100.0	17.0	(%)	
施設 整備	施設 更新	A401	1117	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/ 給水件数) × 100	29.3	29.8	29.9	(%)	

目標 安定した水の供給

分類	区分	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
運営 管理	施設 管理	B101	1004	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量)×100	100.0	100.0	100.0	(%)	
		B102	1005	取水量1m ³ 当たり水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量	0.0037	0.0025	0.017	(円/m ³)	
		B103	4101	地下水率	(地下水揚水量 / 年間取水量)×100	5.7	13.7	13.0	(%)	
		B104	3019	施設利用率	(一日平均配水量/施設能力)×100	70.0	70.4	67.5	(%)	
		B105	3020	最大稼働率	(一日最大配水量/施設能力)×100	77.2	78.7	74.6	(%)	
		B106	3021	負荷率	(一日平均配水量/一日最大配水量)×100	90.7	89.5	90.5	(%)	
		B107	2007	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積	3.9	3.9	3.9	(km/km ²)	
		B108	5111	管路点検率	(点検した管路延長 / 管路延長) × 100	38.8	27.4	20.0	(%)	
		B109	-	バルブ点検率	(点検したバルブ数 / バルブ設置数) × 100	0.3	0.3	-	(%)	
		B110	5107	漏水率	(年間漏水量 / 年間配水量) × 100	16.2	17.2	16.5	(%)	
		B111	-	有効率	(年間有効水量 / 年間配水量) × 100	83.8	82.4	-	(%)	
		B112	3018	有収率	(年間有収水量/年間配水量)×100	81.0	79.8	81.2	(%)	
		B113	2004	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量	0.91	0.89	0.89	(日)	
		B114	2002	給水人口一人当たり配水量	(一日平均配水量/現在給水人口)×1,000	320	323	318	(L/日・人)	
		B115	2005	給水制限日数	年間給水制限日数	0	0	12	(日)	
		B116	2006	給水普及率	(現在給水人口/給水区域内人口)×100	96.8	96.2	96.8	(%)	
		B117	5110	設備点検実施率	(点検機器数/ 機械・電気・計装機器の合計数) × 100	データ無	データ無	1230.0	(%)	
	事故 災害 対策	B201	5101	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数 / 浄水場数	0.03	0.03	0.00	(件/10 年・箇所)	
		B202	2204	事故時断水人口率	(事故時断水人口/現在給水人口)×100	36.3	34.5	40.2	(%)	
		B203	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量	(配水池有効容量×1/2+ 緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口	146	143	141	(L/人)	
		B204	5103	管路の事故割合	管路の事故件数 /(管路延長/100)	4.0	5.1	5.3	(件/100 km)	
		B205	2202	基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)	0.4	0.0	0.0	(件/100 km)	
		B206	5104	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長/100)	2.3	4.1	4.8	(件/100 km)	
		B207	5105	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長/100)	6.1	6.3	5.9	(件/100 km)	
		B208	5106	給水管の事故割合	給水管の事故件数 / (給水件数/ 1,000)	6.0	5.1	6.4	(件/1,000 件)	
		B209	5109	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口	2.50	0.01	0.00	(時間)	
		B210	-	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数	1	1	-	(回／年)	
		B211	5114	消火栓設置密度	消火栓数 / 配水管延長	1.6	1.6	1.6	(基/km)	

目標 安定した水の供給

分類	区分	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
運営 管理	環境 対策	B301	4001	配水量1m3 当たり電力消費量	電力使用量の合計 / 年間配水量	0.43	0.44	0.46	(kWh/m ³)	
		B302	4002	配水量1m3 当たり消費エネルギー	エネルギー消費量 / 年間配水量	4.32	4.41	4.53	(MJ/m ³)	H26指標値は、26年度エネルギー消費量を 今回換算した係数で再計算済み
		B303	4006	配水量1m3 当たり二酸化炭素 (CO ₂) 排出量	[二酸化炭素 (CO ₂) 排出量 / 年間配水量] × 10 ⁶	248	260	267	(g・CO ₂ /m ³)	
		B304	4003	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 / 全施設の電力使用量) × 100	0.000	0.000	0.000	(%)	
		B305	4004	浄水発生土の有効利用率	(有効利用土量 / 浄水発生土量) × 100	99.8	100.0	100.0	(%)	
		B306	4005	建設副産物のリサイクル率	(リサイクルされた建設副産物量 / 建設副産物発生量) × 100	74.0	95.6	99.9	(%)	
施設 整備	施設 管理	B401	5102	ダクトイル鑄鉄管・鋼管率	[(ダクトイル鑄鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延長] × 100	54.4	53.9	53.1	(%)	
		B402	2107	管路の新設率	(新設管路延長/管路延長)×100	0.04	0.32	0.43	(%)	
	施設 更新	B501	2101	法定耐用年数超過浄水施設率	(法定耐用年数を超えている浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	0.0	0.0	0.0	(%)	
		B502	2102	法定耐用年数超過設備率	(法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数/ 機械・電気・計装設備などの合計数) × 100	31.4	31.4	34.0	(%)	
		B503	2103	法定耐用年数超過管路率	(法定耐用年数を超えている管路延長/管路延長)×100	3.6	4.0	3.3	(%)	
		B504	2104	管路の更新率	(更新された管路延長/管路延長)×100	0.50	0.68	1.19	(%)	
		B505	2105	管路の更生率	(更生された管路延長/管路延長)×100	0.000	0.000	0.000	(%)	
	施設 整備	B601	2206	系統間の原水融通率	(原水融通能力/全浄水施設能力)×100	0.0	0.0	0.0	(%)	
		B602	2207	浄水施設の耐震化率	(耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	46.7	45.7	40.4	(%)	
		B602-2	-	浄水施設の主要構造物耐震化率	[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐 震化浄水施設能力)/全浄水施設能力]×100	48.6	67.8	-	(%)	
		B603	2208	ポンプ所の耐震化率	(耐震対策の施されてたポンプ所能力/耐震化対象ポンプ所能力)×100	43.3	43.3	40.2	(%)	
		B604	2209	配水池の耐震化率	(耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量)×100	32.6	39.3	29.9	(%)	
		B605	2210	管路の耐震管率	(耐震管延長/管路延長)×100	12.9	12.3	11.1	(%)	配水用ポリエチレン管含む
		B606	新規	基幹管路の耐震管率	(基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長)×100	29.7	29.5	-	(%)	配水用ポリエチレン管含む
		B606-2	新規	基幹管路の耐震適合率	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長)×100	68.8	68.4	-	(%)	配水用ポリエチレン管含む
		B607	新規	重要給水施設配水管路の耐震管率	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長) ×100	24.3	データ無	-	(%)	
		B607-2	新規	重要給水施設配水管路の耐震適合率	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施 設配水管路延長)×100	55.6	データ無	-	(%)	
		B608	2216	停電時配水量確保率	(全施設停電時に確保できる配水能力/一日平均配水量)×100	91.3	74.4	55.6	(%)	
		B609	2211	薬品備蓄日数	(平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量/塩 素剤一日平均使用量)のうち、小さい方の値	28.9	29.8	31.4	(日)	
		B610	2212	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量	0.7	0.7	0.7	(日)	
	事故 災害 対策	B611	2205	応急給水施設密度	応急給水施設数/(現在給水面積/100)	3.6	2.3	12.0	(箇所/100 km ²)	
		B612	2213	給水車保有度	給水車数/(現在給水人口/1,000)	0.009	0.009	0.009	(台/1,000 人)	
		B613	2215	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)	0.084	0.088	0.110	(m ³ /1,000 人)	

目標 健全な事業経営

分類	区分	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
財務	健全 経営	C101	3001	営業収支比率	$[(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / (\text{営業費用} - \text{受託工事費})] \times 100$	101.0	101.6	102.6	(%)	
		C102	3002	経常収支比率	$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$	108.3	107.5	107.9	(%)	
		C103	3003	総収支比率	$(\text{総収益} / \text{総費用}) \times 100$	109.1	117.0	95.9	(%)	
		C104	3004	累積欠損金比率	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$	0.0	0.0	0.0	(%)	
		C105	3005	繰入金比率（収益的収入分）	$(\text{損益勘定繰入金} / \text{収益的収入}) \times 100$	0.5	1.0	1.2	(%)	
		C106	3006	繰入金比率（資本的収入分）	$(\text{資本勘定繰入金} / \text{資本的収入計}) \times 100$	35.2	25.5	20.8	(%)	
		C107	3007	職員一人当たり給水収益	給水収益/損益勘定所属職員数	82,083	78,424	78,175	(千円/人)	
		C108	3008	給水収益に対する職員給与費の割合	$(\text{職員給与費} / \text{給水収益}) \times 100$	8.9	11.1	11.2	(%)	
		C109	3009	給水収益に対する企業債利息の割合	$(\text{企業債利息} / \text{給水収益}) \times 100$	9.0	10.0	10.5	(%)	
		C110	3010	給水収益に対する減価償却費の割合	$(\text{減価償却費} / \text{給水収益}) \times 100$	56.9	54.8	52.6	(%)	
		C111	3011	給水収益に対する建設改良のための 企業債償還元金の割合	$(\text{建設改良のための企業債償還元金} / \text{給水収益}) \times 100$	40.4	39.6	36.6	(%)	
		C112	3012	給水収益に対する企業債残高の割合	$(\text{企業債残高} / \text{給水収益}) \times 100$	506.1	537.7	550.2	(%)	
		C113	3013	料金回収率	$(\text{供給単価} / \text{給水原価}) \times 100$	106.0	104.7	105.5	(%)	
		C114	3014	供給単価	給水収益/年間有収水量	225.4	222.6	220.9	(円/m ³)	
		C115	3015	給水原価	$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{附帯事業費} + \text{長期前受金戻入})] / \text{年間有収水量}$	212.6	212.7	209.3	(円/m ³)	
		C116	3016	1 か月10 m ³ 当たり家庭用料金	1 か月10m ³ 当たり家庭用料金	2,052	2,052	2,052	(円)	
		C117	3017	1 か月20 m ³ 当たり家庭用料金	1 か月20m ³ 当たり家庭用料金	3,942	3,942	3,942	(円)	
		C118	3022	流動比率	$(\text{流動資産} / \text{流動負債}) \times 100$	283.8	258.6	206.3	(%)	
		C119	3023	自己資本構成比率	$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}) / \text{負債} \cdot \text{資本合計}] \times 100$	65.7	64.1	61.0	(%)	
		C120	3024	固定比率	$[\text{固定資産} / (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額} + \text{繰延収益})] \times 100$	135.7	140.6	143.5	(%)	
		C121	3025	企業債償還元金対減価償却費比率	$[\text{建設改良のための企業債償還元金} / (\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})] \times 100$	96.5	72.3	69.7	(%)	H28より計算式(定義)変更
		C122	3026	固定資産回転率	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$	0.08	0.08	0.08	(回)	
		C123	3027	固定資産使用効率	年間配水量/有形固定資産	4.2	4.3	4.3	(m ³ /万円)	
		C124	3109	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	364,000	352,000	351,328	(m ³ /人)	
		C125	5005	料金請求誤り割合	誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)	0.04	0.03	0.07	(件/1,000 件)	
		C126	5006	料金収納率	$(\text{料金納入額} / \text{調定額}) \times 100$	98.1	98.1	2.4	(%)	H26指標値は、料金未納率
		C127	5007	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数/1,000)	19.2	26.0	31.8	(件/1,000 件)	

目標 健全な事業経営

分類	区分	番号	旧番号	業務指標名	計算式	H28指標値	H27指標値	H26指標値	単位	備考
組織・人材	人材育成	C201	3101	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	3.14	2.53	2.23	(件/人)	
		C202	3103	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	17.3	14.7	11.2	(時間/人)	
		C203	3104	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	8.1	7.1	3.0	(時間/人)	
		C204	3105	技術職員率	(技術職員数 / 全職員数) × 100	61.1	58.3	56.9	(%)	
		C205	3106	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	13.1	12.1	12.3	(年/人)	
		C206	6001	国際協力派遣者数	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)	0	0	0	(人・日)	
		C207	6101	国際協力受入者数	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)	16	22	0	(人・日)	
	業務委託	C301	5008	検針委託率	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100	100.0	100.0	100.0	(%)	
		C302	5009	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	7.9	7.8	9.3	(%)	
コミュニケーション	情報提供	C401	3201	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数 / 給水件数	3.7	2.8	2.0	(部/件)	
		C402	-	インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数	29	43	-	(回)	
		C403	3204	水道施設見学者割合	見学者数 / (現在給水人口/1,000)	9.63	10.13	9.20	(人/1,000 人)	
	意見収集	C501	3202	モニタ割合	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)	0.000	データ無	0.000	(人/1,000 人)	
		C502	3203	アンケート情報収集割合	アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)	1.70	7.84	0.00	(人/1,000 人)	
		C503	3112	直接飲用率	(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	データ無	68.4	データ無	(%)	
		C504	3205	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	0.36	0.33	0.22	(件/1,000 件)	
		C505	3206	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	0.38	0.89	1.30	(件/1,000 件)	
		C506	3207	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	0.01	0.02	0.24	(件/1,000 件)	